

関西学院大学大学院理工学研究科

2025 年度入学試験

(一次：2024 年 8 月 2 日実施)

外国語（英語）

先進エネルギーナノ工学専攻

(9:30-10:50 80 分)

【試験にあたっての注意】

1. 筆記用具以外はカバンに入れ、カバンは床の上に置くこと。
2. 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、音楽プレーヤー等の音の出る機器の電源を切ること。
なお、アラームを設定している人は解除してから電源を切り、カバンにしまうこと。
3. 時計のアラームは解除すること。携帯電話を時計として使用することは認めない。
4. 試験の途中退出は認めない。ただし、やむを得ない場合は挙手し監督者に知らせること。
5. 不審な言動は慎むこと。不正行為が発覚した場合、全科目を 0 点とする。
6. 試験用紙は以下の構成となっている。
 - ① 問題冊子 1 冊
 - ② 解答用紙
7. 指示があるまで問題冊子および解答用紙を開かないこと。
8. 解答用紙のホチキスは、はずさないこと（提出時もホチキス留めのまま提出すること）。
9. 各問題は、所定の解答用紙に解答すること。
10. 解答にあたっては、問題冊子および解答用紙に書かれた注意に従うこと。
11. 解答用紙には、氏名は記入せず、受験番号のみを記入すること。
12. 原則、解答用紙の裏面使用は不可。やむを得ず解答欄が不足する場合は<裏面に続く>と記載することで、裏面への記載を認める。
13. 試験終了後、問題冊子は各自持ち帰ること。

以上

[1] 次の英文を読み以下の問いに答えよ.

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(出典: Gerhard Borner, “*The Wondrous Universe – Creation without Creator*”, Springer (2011), 抜粋)

語彙

- (*a) celestial: 天上の
- (*b) geocentric: 地球中心の
- (*c) Ptolemaic: 天文学者プトレマイオスによる
- (*d) heliocentric: 太陽中心の
- (*e) cosmos: 宇宙 (宇宙を秩序ある, 調和のとれた系であるとみなす宇宙観のもとの呼び名)
- (*f) astronomers: 天文学者たち
- (*g) island universes: 島宇宙(銀河の古い呼び名) たち
- (*h) stellar system: 恒星(自ら光を出している星)が重力で結びついて互いの周りを公転する系.

問 1. 下線部(1)を和訳せよ.

問 2. 下線部(2)の “this gain in knowledge” が指すもののうち, Tycho Brahe と Johannes Kepler はそれぞれどのように寄与したか, 本文中の記載をもとに下記のような形式で日本語で答えよ.

Tycho Brahe: _____

Johannes Kepler: _____

問 3. 下線部(3)を和訳せよ.

問 4. 本文によれば、20 世紀初頭と今日の宇宙のとらえ方は一連の観測事象を経て変わるに至った。本文中の記載をもとに下記のような形式で日本語で答えよ.

20 世紀初頭の宇宙のとらえ方: _____

今日の宇宙のとらえ方: _____

宇宙のとらえ方が変わるに至った観測事象: _____

[II] 関西学院大学のホームページに掲載された下記の英文ニュースを読んで設問に答えよ。

Setsuko Thurlow Awarded an Honorary Doctorate and the Kwansei Gakuin Award



On Wednesday, May 10, a ceremony was held at the Nishinomiya Uegahara Campus to award an honorary doctorate to Setsuko Thurlow, as well as the Kwansei Gakuin Award. Thurlow is a graduate of Hiroshima Jogakuin College, which has close ties to KGU (Kwansei Gakuin University), and was baptized and converted to Christianity by Reverend Kiyoshi Tanimoto^(*a), a graduate of the Kwansei Gakuin Theological Seminary^(*b) who was working to raise awareness as a survivor of the atomic bomb. She was also married to Jim Thurlow, who was an English teacher at Kwansei Gakuin Junior High School from 1953 to 1955, and lived in the Mission Hall (now O'Hara Hall) from 1958 to 1962 when her husband came back to Japan as a missionary^(*c). To recognize Thurlow's longstanding peace activities as an atomic bomb survivor and her embodiment of Kwansei Gakuin's school motto, "Mastery for Service," through these activities, she was awarded an honorary doctorate and the Kwansei Gakuin Award.

Upon receiving the award, Thurlow commented, "I am overwhelmed with emotion and excitement. I think my husband is celebrating from heaven." During the lecture that followed the award ceremony, Thurlow spoke about her own experience of the atomic bombing and her feelings upon hearing the news of the adoption of the Nuclear Weapons Convention^(*d) in 2017. The audience then applauded as a video played of Setsuko Thurlow's speech on behalf of ICAN (International Campaign to Abolish Nuclear Weapons), which received the Nobel Peace Prize in 2017.

After her lecture, she answered questions from students who were similarly born in Hiroshima Prefecture and have relatives who have experienced the atomic bombings. Responding to a question about the meaning of atomic bomb survivors speaking about their experiences, Setsuko Thurlow said, “(1) People should know the truth about the bombing from a variety of perspectives. I want to preserve the real voices of the atomic bomb survivors.”

In response to Thurlow’s answer, a student commented, “There are many students at Kwansei Gakuin University who are interested in peace and human rights. This talk was a valuable asset and learning experience for us.” (2) The ceremony ended on a high note, with a bouquet of flowers presented to Thurlow by the students.

(出典：関西学院大学ホームページ「News and Topics」2023.05.16，一部改変)

語彙

- (*a) be baptized and converted to Christianity by Reverend Kiyoshi Tanimoto: 谷本清牧師によって洗礼を受けてクリスチャンに改宗した
- (*b) Theological Seminary: 神学校(神学部)
- (*c) a missionary: 宣教師
- (*d) the adoption of the Nuclear Weapons Convention: 核兵器(禁止)条約の採択

問1. サーロー節子さんに名誉博士学位記と関西学院賞が授与された理由は本文中に何と説明されているか、日本語で答えよ。

問2. 下線部(1)のサーロー節子さんのコメントを和訳せよ。

問3. 会場で上映された ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)の2017年ノーベル平和賞授賞式において、サーロー節子さんはどのような役割で何をしたのか日本語で答えよ。

問4. Campaign には色々な意味がある。ICAN の Campaign の同意語として一番ふさわしいものを選べ。

- (i) troops, (ii) election, (iii) jihad, (iv) movement, (v) sport

問5. 下線部(2)を和訳せよ。

関西学院大学大学院理工学研究科 2025 年度入学試験（一次）

英語（先進エネルギーナノ工学専攻）

[I]

出題意図

宇宙を題材に英語で書かれた長文に関して、文章の流れを論理的に理解し、書かれている情報を的確に説明できるか、基礎的な英語能力(読解力、語彙力、文法等)を問う。

解答例

問 1. 古代より、人は宇宙の性質と、宇宙における人類の立ち位置について熟考してきた。

問 2. Tycho Brahe: 地球から見える天体の運動の高精度な計測を行った。

Johannes Kepler: Brahe のデータを説明できる惑星の楕円軌道運動のモデルを提示した。

問 3. 新しい望遠鏡により多くの天体が発見され、宇宙における人の立ち位置はその中心から、ある共通の星の周りを軌道運動する、大勢の星の一つの地表へと落ちた。

問 4. 20 世紀初頭の宇宙のとらえ方: 宇宙は星が空間的に無限に広がっており、普遍で一樣だと考えられていた。

今日の宇宙のとらえ方: 宇宙は動的であり、初期状態から大きく変化していると考えられている。

宇宙のとらえ方が変わるに至った観測事象: 恒星系同士が高速で離れることが観測された。

[II]

出題意図

一般的な話題について英語で書かれた長文に関して、文章の流れを論理的に理解し、書かれている情報を的確に説明できるか、基礎的な英語能力(読解力、語彙力、文法等)を問う。

解答例

- 問1. この度の授与は、サーロー節子さんが被爆者として長年続けてきた平和活動と、それらの活動を通して関西学院のスクールモットーである **Mastery for Service** を体現していることを称えたものである。
- 問2. 人々は原爆投下の真実を、さまざまな角度から知るべきだ。私は被爆者の生の声を残していきたい。
- 問3. ICAN の代表として、本人の被爆体験や、2017年に核兵器禁止条約採択のニュースを聞いた際の心情などを語った。
- 問4. (iv) movement
- 問5. 式典は、学生たちからサーローさんに花束が贈られ、盛況のうちに終了した。